

一緒に開けよう！まちの未来へつづく

鹿嶋市議会だより

とびら



No.96

(平成31年3月議会を掲載)



— CONTENTS —

特集 バドミントン×市議会 2・3 ページ

3月議会の概要…………… 4 ～ 7

常任委員会の活動…………… 8 ～ 9

ここが知りたい！一般質問…………… 10～15

きかせて！あなたの夢…………… 16

次号の「とびら」は、
令和元年8月1日発行予定です



特集

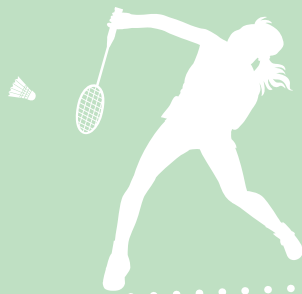
バドミントン×市議会

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ



大会出場！ 育む団結力



バドミントンスポーツ少年団×市議会

スポーツを通して、学校や家庭では経験できない多くのことを学ぶことができるスポーツ少年団。今回は、鹿嶋市バドミントンスポーツ少年団を紹介します。

議 鹿嶋市バドミントン
スポーツ少年団の設
立のきっかけは？

このクラブは、平成10年10月10日に設立し、今年で22年目になります。バドミントン好きの3人で立ち上げました。

その当時はバドミントンの知名度も低く、団員数も5〜6名でしたが、現在は、園児から中学生までの24名で活動をしています。

議 バドミントンはどの
ようなスポーツです
か？

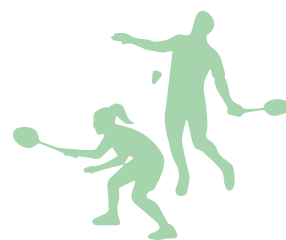
水鳥の羽根を使ったシャトルをラケットで打ち合う大変激しいスポーツです。現在の球技の中の初速はナンバーワンです。そのス

ピードが変幻自在に変化します。見た目よりも大変ハードなスポーツです。

議 いつもどのような練習をしているのですか？

毎週日曜日と火曜日は豊郷小学校の体育館、木曜日はカシマススポーツセンターで、子どもの成長に合わせてバランス感覚や俊敏さを育てるようにフィジカル強化、手投げによる羽根(シャトル)打ち・ゲーム練習など団員のレベルに合わせて行っています。

また、学校行事に合わせて校内持久走大会の前にはマラソンを、スポーツテストの前には反復横跳びなどを練習の中に取り入れて楽しんでいきます。





目指すは全国 バドミントンで



議 子どもたちを指導して感じることは？

私たちが育ったころは、近所の子ども同士で朝から晩まで遊んでいました。「ベীগオマ」で負けて悔しい思いをしたり、勝って喜び気持ちも味わい、助け合う気持ちも芽生え、自然にいろいろな経験をして成長していたと思います。今は小学校や地域でそのような経験ができなくなっているような気がします。しかし少年団に入ること、子どもたちがスポーツを通して思いやりの気持ちや、負けたことでさらなる努力をしている姿を見ると、こちらも勇気をもらいます。

議 これからの目標と課題を教えてください

今までに関東大会に出る選手は育っていますが、まだ全国大会に出場した選手はいないので、全国大会に出場できる選手を育てていきたいです。また、少年団の目標は「みんなで一丸となって強くなろう」です。団結力を育てて「鹿嶋すごい！」と言ってもらえる少年団にしたいです。



会員募集

活動日・場所：毎週火曜日 19:00～21:00・日曜日 9:00～12:00（豊郷小学校）
毎週木曜日 19:00～21:00（カシマスポーツセンター）

対象：小学生男女 月会費：1,500円

申し込み
問い合わせ

鹿嶋市バドミントンスポーツ少年団
小林さん ☎090-9765-7631



力戦奮闘

3月 議会

こんなことが決まりました

2月15日～3月14日の28日間、平成31年第1回定例会が開催されました。市長から33件の議案が提出されたほか、委員会から2件の議案、2件の意見書案、議員から1件の議案が提出されました。また、1件の請願が議会に提出されました。議決結果は次のとおりです。

議案番号	議 案 名	結 果
市長から提出された議案		
議案第1号	平成31年度鹿嶋市一般会計予算	原案可決
議案第2号	平成31年度鹿嶋市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第3号	平成31年度鹿嶋市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第4号	平成31年度鹿嶋市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第5号	平成31年度鹿島臨海都市計画事業鹿嶋市平井東部土地区画整理事業特別会計予算	原案可決
議案第6号	平成31年度鹿嶋市農業集落排水特別会計予算	原案可決
議案第7号	平成31年度鹿嶋市墓地特別会計予算	原案可決
議案第8号	平成31年度鹿嶋市公共料金等集合支払特別会計予算	原案可決
議案第9号	平成31年度鹿嶋市下水道事業会計予算	原案可決
議案第10号	平成31年度鹿嶋市水道事業会計予算	原案可決
議案第11号	平成31年度鹿嶋市大野区域水道事業会計予算	原案可決
議案第12号	平成30年度鹿嶋市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第13号	平成30年度鹿嶋市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第14号	平成30年度鹿嶋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第15号	平成30年度鹿嶋市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第16号	平成30年度鹿島臨海都市計画事業鹿嶋市平井東部土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第17号	平成30年度鹿嶋市農業集落排水特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第18号	平成30年度鹿嶋市下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第19号	平成30年度鹿嶋市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第20号	平成30年度鹿嶋市大野区域水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第21号	鹿嶋市職員の自己啓発等休業に関する条例	原案可決
議案第22号	鹿嶋市職員の配偶者同行休業に関する条例	原案可決
議案第23号	鹿嶋市長の選挙におけるピラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第24号	鹿嶋市職員定数条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第25号	鹿嶋市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第26号	鹿嶋市職員の公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第27号	鹿嶋市浄化槽清掃業に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第28号	鹿嶋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第29号	鹿嶋市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第30号	鹿嶋市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第31号	鹿嶋市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第32号	鹿嶋市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案適任
委員会が提出した議案		
第1号議案	鹿嶋市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
第2号議案	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会鹿嶋市の取り組みに関する提言	原案可決
意見書第1号	「地域を守る救急医療機関に対し、責任ある支援を継続すること」を求める意見書	原案可決
意見書第2号	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備等の取組みへの支援を求める意見書	原案可決
議員が提出した議案		
第3号議案	（仮称）歴史資料館建設及び関東鉄道跡地利用関連事業の賛否を問う住民投票条例	否 決
市議会へ提出された請願		
平成31年 請願第1号	「鹿行地域の医療体制維持のため、なめがた地域医療センターの入院・夜間救急受け入れの停止の方針が見直されるよう、茨城県厚生連および茨城県へ要請すること」を求める請願書	不採択

平成31年度の主な新規・拡充事業など



予防接種経費

1億4,829万5千円

小児インフルエンザ(2回目)、おたふくかぜに対する公費助成等



宮中地区賑わい創出事業

2億8,971万1千円

鹿島神宮駅前広場リニューアル工事、ポケットパーク整備等



オリンピック推進事業

1,076万9千円

機運醸成のためのイベント実施等



茨城国体開催経費

1億3,500万円

茨城国体鹿嶋市開催負担金



幹線道路整備事業

8,930万円

地元住民や通学児童・生徒の安全確保のための道路整備事業



特別保育・保育サービス支援事業

8,222万9千円

保育士雇用助成事業に係る特別保育事業補助金等

討論

■議案第1号 平成31年度
鹿嶋市一般会計予算

賛成 宇田一男議員

財政が厳しい中、持続可能な健全財政に向け、市長公約を含め事業の再構築を進めるなど、市長はじめ執行部の強い決意が伝わる予算となっており、期待している。

反対 川井宏子議員

予算全体に、10月に予定する消費増税を盛り込んでいる。家計を直撃し、低所得者ほど重い負担となるため、執行部は国に対し、消費税を10%に増税することを中止するよう要望し、予算の大幅な修正をすることを求める。

反対 出頭克明議員

宮中地区賑わい創出事業の第3駐車場整備事業費について、駐車場は鹿島神宮

の土地であることから、借地料が発生すると思われるが、その借地料が開示されないことから、不透明であり承認できるものではない。

ら筑波大学に要請すること、県へ申し入れること」について、意見書の提出を求めるものです。

「委員会での審査」

■請願第1号 「鹿行地域の医療体制維持のため、なめがた地域医療センターの入院・夜間救急受け入れの停止の方針が見直されるよう、茨城県厚生連および茨城県へ要請すること」を求める請願書

文教厚生委員会の審査では、筑波大学からなめがた地域医療センターへの医師派遣の縮小についての真偽および情報が十分精査しきれていないとの意見がありました。

「概要」

なめがた地域医療センターの入院・夜間救急の診療体制を維持することを目的に、「茨城県厚生連に対し、鹿行地域の医療体制をこれ以上縮小させることのないよう、なめがた地域医療センターにおける入院受け入れ、および夜間救急停止の方針を見直すことを要請すること」「なめがた地域医療センターへの医師派遣を2019年4月から一部取りやめるという筑波大学当該医局の判断を見直し

1名の委員から地域における切実な問題としての観点から採択すべきとの賛成討論、2名の委員から願意妥当ではあるものの事態の推移を見守り慎重に判断すべきとの反対討論がありました。

採決の結果、賛成少数により不採択とすべきものと決しました。

賛成 立原弘一議員

委員会での不採択となつたのは納得がいけない。願意は妥当と認めているなら採択の上、議会独自の意見書を出すべきである。

県へ2件の意見書を提出しました

■東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備等の取組みへの支援を求める意見書

本市でのオリンピック競技の開催等に向けて、諸課題の解決及び環境整備等を図る必要性があることから、以下の項目について強く要望する。

1. 県道鉾田・鹿嶋線、荒井・行方線、都市計画道路路宮中佐田線等未整備区間について、交通インフラの整備等の実施を求める。
2. 渋滞対策のため、パークアンドバスライドを実施する等の対応を行い、周辺住民に対する生活環境への影響を最小限にとどめるよう求める。
3. 公共交通機関に乗り遅れるなどの帰宅困難者が想定されることから、その対応策の検討を求める。
4. オリンピック開催に伴う関連施設の整備改修等に伴う経費について、特段の配慮を求める。

5. オリンピック開催記念のレガシーとして残る、施設やメモリアル等の整備を求める。

6. 茨城県特産品販売イベントや震災からの復興の取り組みを紹介するブース等を設置し賑わいの場を創出するよう求める。

■「地域を守る救急医療機関に対し、責任ある支援を継続すること」を求める意見書

鹿行南部地域では、深刻な医師不足を背景に多くの休眠病床を抱え、二次救急医療を十分に担えていない状況にある。

そのような中、茨城新聞で、土浦協同病院なめがた地域医療センターに関して、『病院規模 大幅縮小へ』という記事が掲載され、救急医療体制が崩壊しかねない現状について、鹿行地域の住民はもちろん、行政や医療機関はたいへんな危機感と不安を抱いたところである。

なめがた地域医療センターは、鹿行地域全体の救急医療の中核病院としてその責務は重大かつ明白である。

命を守る医療体制が整った地域で安心して暮らせることが、県民の切なる願いであることから、以下の事項について、実現されるよう強く要望する。

1. 医療体制の地域間格差の解消や住民の命を守る救急医療体制の充実に努めること。
2. なめがた地域医療センターの現状の災害拠点病院としての機能を含む救急医療体制及び入院病床数の継続を図ることについて、茨城県厚生農業協同組合連合会に強く要望すること。
3. 同センターにおける強力な医師確保の推進等に向けた支援策を講じること。

議員賛否一覧表

賛成=○、反対=×、棄権=△、欠席=—

※池田芳範議長は、採決に加わりません。

賛否が分かれた議案 と 議員(会派)の賛否結果	公明かしま			日本共産党 鹿嶋市議団		幹 会		是非々の 会			未来かしま						副議長	無所属			
	山口哲秀	樋口富士男	池田法子	立原弘一	川井宏子	宇田一男	菅谷毅	河津亨	田口茂	篠塚洋三	飯塚俊雄	内田政文	坂本仙一	小池みよ子	栗林京子	小松崎敏紀	笹沼康弘	西塚保男	根崎彰	出頭克明	
議案第1号 平成31年度鹿嶋市一般会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第24号 鹿嶋市職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
第3号議案 (仮称)歴史資料館建設及び関東鉄道跡地利用関連事業の賛否を問う住民投票条例	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
平成31年請願第1号 「鹿行地域の医療体制維持のため、なめがた地域医療センターの入院・夜間救急受け入れの停止の方針が見直されるよう、茨城県厚生連および茨城県へ要請すること」を求める請願書	×	×	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	

平成31年度予算

総額 418 億円 **可決**

前年度比 -1.0%

市の予算の総額

418億9,378万1千円

(前年度比 4億1,452万5千円の減)

一般会計の予算額

234億5,600万円

(前年度比 6,900万円の増)

予算決算常任委員会は2月27日と3月12日に全体会を、3月5日～7日には総務生活・文教厚生・都市経済の3つの分科会を開催し、詳細な審査を行いました。

各分科会では平成31年度予算で実施する事業と、平成29年度に実施した事業からそれぞれ数件の事業を抽出し、詳細な審査を行いました。

議会は、平成31年度の一般会計は賛成多数で可決。特別会計、企業会計予算を全員賛成で可決しました。

平成31年度会計別予算

一般会計	234億5,600万円
特別会計	132億7,185万3千円
国民健康保険	77億7,847万5千円
後期高齢者医療	6億9,765万1千円
介護保険	43億2,383万円
平井東部土地区画整理	1億2,300万円
農業集落排水	7,118万5千円
墓地	1,771万2千円
公共料金等集合支払	2億6,000万円
公営企業会計	51億6,592万8千円
下水道事業	28億2,147万3千円
水道事業(鹿島区域)	17億6,693万9千円
水道事業(大野区域)	5億7,751万6千円

予算決算常任委員会

—平成31年度予算への質疑—

Q 一般会計予算について、予算減になっている事業が多く、市民サービスの低下を心配している。一般会計予算の総額は増えているが、減額になっている事業が多い理由について伺う。

A 新年度の予算については、決算の実績等を踏まえながら、事業内容を十分に精査した上での編成になっている。平成31年度は、子育てに係る事業及び宮中地区賑わい創出事業に重点を置いたため、民生費・総務費が増額になっている。

Q 幹線道路整備事業について、交通事故の発生等により、危険だと把握している場所について、今後どのような計画があるのか伺う。

A 道路管理者・鹿嶋市・教育委員会・鹿嶋警察署を含めた会議の場で、現在18カ所の危険箇所を選定している。このうち3路線は整備済みとなっている。また、3路線は現在補助金を活用して5カ年計画で整備に着手しており、その他の箇所については、応急復旧しながら随時対応していく。

予 算 決 算 常 任 委 員 会

専門嘱託職員の採用困難な現状を鑑み、処遇改善を

2月26日に開催した予算決算常任委員会では、平成30年度の各会計の補正予算9件について審査しました。

主な質疑

■議案第12号 平成30年度鹿嶋市一般会計補正予算（第5号）

問 救急医療対策経費について、医師確保のために上限なく、いくらでも補助していくのか。

また、なめがた地域医療センターの経営が厳しく縮小も考えられ、労災病院は済生会病院と統合する中、小山記念病院は地域医療の要となるが、さらに補助の増額の方向性はあるのか。

答 一医療機関当たり3人の上限を設けて補助金を支出している。鹿行地域の医療体制については、鹿嶋市

独自の支援策を考える一方、鹿行全体の取り組みも必要と考えている。近隣自治体と連携を図り、検討・協議を進めていきたい。

意見

保育士嘱託職員や専科担当非常勤講師嘱託職員、看護嘱託職員等の専門嘱託職員の採用が困難となっている現状について、待遇改善等を検討し努力してほしい。

討論はありませんでした。採決の結果、全ての議案について全員賛成で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。



総 務 生 活 委 員 会

業務量に見合った適正な定員管理を

総務生活委員会では、8件の議案を審査しました。

主な質疑

■議案第24号 鹿嶋市職員定数条例の一部を改正する条例

問 水戸市では保育部門を教育委員会に集約したが、現在も窓口は福祉部門に置いており、無理があった証明ではないか。なぜ、鹿嶋市でやろうと決めたのか。

答 行政組織検討委員会で1年かけて検討した結果、小1プロブレムへの対応や1カ所の窓口で相談を受けられるため市民サービスの向上になるとの観点から、教育委員会に統合するとの結論を出した。

問 さまざまな行政サービスが増え、業務量が増える中、類似団体より少ない人数で仕事をしていることは

評価するが、業務量を把握して定員管理を行っているのか。事務の適正な執行、諸課題に柔軟に対応できる組織づくりのため、定員管理計画を立てている。市民サービスの維持向上を図るには、職員体制の確保が必要である。定数はあくまで上限であり、業務量に合った人員配置を今後も引き続き行っていく。

答

【反対討論】
・保育部門を教育委員会へ全て集約することは、将来的に考えて疑問である。

採決の結果、議案第21号から議案第23号、議案第25号から議案第28号について全員賛成、議案第24号は賛成多数で原案のとおり可決すべきであると決定しました。

一般質問は、私たちの生活にかかわりの深い事柄について質問するものです。掲載した内容の詳細は、鹿嶋市議会のホームページにある「インターネット中継」または「録音中継」をご利用ください。



このQRコードまたは各議員の顔写真下のQRコードから一般質問の映像がご覧いただけます。



かわい ひろこ 川井 宏子 議員
〔発言時間＝90分〕



Q 東海第二原発再稼働について錦織市長の判断の変化は

川井

負の遺産である放射性物質をどうするかという課題を放棄して、原発推進、核燃料サイクル依存の国政に対し、茨城県内でも、再稼働及び延長運転の反対をする県議会議員や自治体の長、意見書を可決している議会などが増えている状況の中、錦織市長の判断の変化について伺う。

A

個人としての明確な意見や態度決定は差し控える

市長

東海第二原発の再稼働については、報道機関や市民団体等によるアンケート結果から、県内でも反対の意思を表明し

Q 国保税負担の軽減について

川井

収入のない子どもにまで均等に係る「均等割」は、国保加入者のうち34%が非正規雇用などの「被用者」となっている現在、少子化対策に逆行していると考える。安倍首相は、高すぎる国保税の問題で、全国知事会や全国市長会などが求めてきた「子どもの均等割の軽減」の検討は、「国と地方の協議の場で引き続き議論する」と答えている。それを踏まえ、国に対し、均等割及び平等割への公費の投入要望、もしくは市の政策として子どもの均等割の軽減の検討を強く要望するが、いかがか。

A 国の動向を注視し、適切に対応する

健康福祉部長

子どもの均等割の軽減の導入については、現行では均等割の減免分を補填する交付金等がないことから、財源を確保することが困難であり、その財源は他の国保加入者が負担することとなるため、現行制度において、市単独での子どもの均等割の軽減については今のところ考えていない。

しかし、国に対しては、全国知事会が、子どもに係る均等割保険料軽減措置の導入や国定率負担の引き上げ等の財政的な支援策を講じ、今後の医療費の増加に耐える財政基盤の確立を図るよう求めているほか、国保制度改善強化全国大会においても、子どもに係る均等割保険料を軽減する支援制度の創設を要望している状況である。このようなことから、市としては、その動向に注視し、適切に対応していく。

ここが知りたい！ 一般質問

Q 市長の歴史資料館建設白紙決断は庁議規程に抵触しているのではないか

出頭

今回の質問は、歴史資料館における白紙という重大な決断の事務処理が、法令遵守のもと適切に行われたものなのか現時点において異議を述べるものであり、断定するものではないということをおく。そこで私の主観は、庁議規程において、市の将来構想、重要事業計画等に関する事項並びにその重大な変更に関する事項は庁議で審議しなければならずとあり、白紙とした事務処理判断は庁議規程に抵触していると判断するが、考えを伺う。

A 市長の意思決定は必ずしも庁議に諮ることを必要としない

政策企画部長

庁議規程は第1条で「市政の適正で能率的な執行を図ることを目的として、各部門の基本施策を総合的視野から審議し、その推進に当たって相互の連絡調整を行うための組織」と定められている。庁議に付議された案件についても、最終意思決定を行うのは市長となる。また、庁議を経ない案件もあることから、市長が意思決定を行うに当たり必ずしも庁議に諮る必要はないと考える。したがって市長が最終的な判断を行った行為は、政策決定や事務処理手続上、特に問題はなく、庁議規程にも抵触しないと判断している。

関から借り入れるのも一つの案だが、それには役員が連帯保証人にならなければならないし、また市県国の補助金も難しい。ポンプの老朽化は避けようのない課題であるとともに、修理できないとする耕作放棄地が増える可能性もあるが、どのように考えているか。

A 農業者の負担を求めない土地改良施設突発事故復旧事業が創設された

経済振興部長

全国的にポンプ、パイプの突発事故が増加している。これらの対策として土地改良法が改正され、農業者の負担を原則求めない土地改良施設突発事故復旧事業が創設された。しかし、市内の土地改良区については採択要件である機能保全計画が未策定である。今後は、施設の故障といった不測の事態に備えるため、復旧事業補助金の活用に向け調査研究準備を進め、県や土地改良区と一体になって対応していく。

Q 土地改良区の老朽化したポンプ問題について伺う

出頭

北浦に面した土地改良区が今後直面する問題は、ポンプの老朽化に伴う故障により多額の費用がかかることだ。改良区には余剰金がないので、金融機



しゅっとう かつあき
出頭 克明 議員

(発言時間 = 60分)



すが や つかし 毅 議員
〔発言時間＝60分〕



Q 保育園・幼稚園関連窓口
統合のメリットは

菅谷 市において、保育・幼稚園関連の窓口が統一されるが、そのメリットは。

A 市が目指す教育の大きな方向性を共有できる

教育長 1つ目に、就学前教育について、公立、私立、保護者の就労状況にかかわらず、一つの窓口で相談や入園に関する手続を行うことができる。2つ目に、それぞれ独自の教育が行われている私立保育園、認定こども園の特色を尊重しながら、市が目指す教育の大きな方向性を共有することができる。3つ目が、公立、私立を問わず、専門的な見地から人材

Q 保育無償化に伴う周知や
諸制度について

育成等の支援あるいは公立に対しては指導、助言を行うことができるようになる。4つ目として、共通認識のもとでアプローチスタートカリキュラムの実践を行うことができる。

菅谷 保育無償化の周知方法と、同時に行う子育て支援の見直しにより生み出される原資をどのように活用していくのか。今後は、幼児教育における給食費の無料化も検討すべきと考えるが、いかがか。

A 子育て支援のさらなる拡充を図っていく

健康福祉部長 幼児教育無償化の動きに県からは具体的な内容について正式な通知が届いていないことから、確実な情報が入手でき次第、市民に向けて丁寧な情報提供に努めていく。給食費の無料化については、市長答弁で申し上げたとおり考えていない。しかし、現在幼稚園と

Q 超過勤務縮減のための具
体策について

保育園において異なる費用徴収の形態をとっているため、今後は整合性を精査しながら検討していく。子育て世代への支援策へ充当し、より広い市民にサービスで還元できる施策の拡充を図っていく。

菅谷 法律改正に伴う市職員の超過勤務の上限規制について、具体的な対応策を伺う。

A 国家公務員の取り扱いに準じた設定を考えている

総務部長 国家公務員の取り扱いに準じた設定を考えているが、本市の実情を踏まえ、より実効性の高い制度となるように検討していく。あわせて、仕事の見直しや平準化を図り、効率的で効果的な事務を進め、超過勤務の縮減に努めていく。

【こんな質問もありました】

④ 学校図書館の活用について

Q 森林管理における市の課題について

樋口

新たな森林管理システムの導入が検討されている中、所有者不明の森林、手つかずの森林、所有者が管理できない森林等、市の課題は。

A 森林が小規模に分散しており、1筆ずつ調査を行う必要がある

経済振興部長

平成30年度より、茨城県森林クラウドシステムが構築され、このシステムに参加することで森林のさまざまな情報を一元的に管理することが可能となった。しかし、森林所有者の死亡後における相続登記がされておらず、所有者の確定や所在の把握

が難しいケースが市内において数多く存在する。特に所有者が不明な森林がどれだけ存在するかについては、1筆ずつ調査を行う必要があり、森林が小規模に分散している当市において、大きな課題となっている。

Q 鳥獣被害対策実施隊の設置や鳥獣被害防止計画の策定は

樋口

イノシシ対策について、茨城県の中で被害防止計画の策定や鳥獣被害対策実施隊の設置をしていない自治体は数えるほどしかない。市町村が負担する実施隊の活動に係る経費はその8割が特別交付税の措置を受けることができる。これを踏まえ、鹿嶋市において実施隊の設置や被害防止計画の作成はどうするのか伺う。

A 平成31年度内に計画策定

経済振興部長

鳥獣被害防止特別措置法第4条第1項に基づき、平成31年度内に、イノシシを対象とした市の鳥獣被害防止計画を策定する。鳥獣被害対策実施隊の設

置については、鳥獣被害防止計画の策定段階において、捕獲体制の議論を行い、必要に応じて設置を検討していく。

Q ドローンや森林環境譲与税の活用を

樋口

つくば市で行われているドローンの活用したイノシシの調査事例を参考に、鹿嶋市でもドローンを活用して調査を行ってはどうか。また、イノシシの生息域を減らすため、森林環境譲与税を活用した森林整備を検討してはどうか。

A 生息域の縮小に努めていく

経済振興部長

ドローンの活用について、今後の生態調査の視察等を実施した上で効果を検証し、検討していく。また、イノシシの生息域になっていく森林についても、平成31年度から配分される森林環境譲与税を有効に活用しながら、適切な維持管理に努め、生息域の縮小につなげていく。なお、実施体制についても、関係部署と連携を図りながら、取り組んでいく。



ひぐち ふじお 議員
樋口 富士男

(発言時間 = 60分)



ここが知りたい！ 一般質問



やまぐち てつひで
山口 哲秀 議員
〔発言時間＝60分〕



Q なめがた地域医療センターの縮小について

山口 なめがた地域医療センターが大幅な縮小を検討しているとの報道があったが、詳細な内容と茨城県やJA県厚生連に対する対応について伺う。

A 鹿行5市で連携をとり、強く働きかけていく

市長 なめがた地域医療センターの縮小については、鹿行地域における危機的かつ喫緊の課題であるため、5市で連携をとり、茨城県とJA県厚生連に対して地域の総意として要望書を提出するとともに、引き続き市民が安心して生活できるよう、その存在について関係機関に対し、強く

働きかけを行っていく。

Q 救急医療情報システムの運用実績と今後の活用は

山口 鹿島地方消防本部の救急搬送時間は、茨城県平均より約7分、全国平均より約10分遅い。昨年10月に導入した救急医療情報システムの運用実績と今後の活用について伺う。

A 精度を高めていくことが今後の最重要課題

市民生活部長 システム上で管理される情報について、医療機関における入力頻度のばらつきにより、リアルタイムな情報としては十分でない部分が見受けられているため、別の手段で得ている情報や近隣医療機関を優先的とした病院選定などにより個別対応をしているのが実態である。システムを運用するに当たっては、消防及び医療機関が管理する情報をリアルタイムな情報として精度を高めていくことが、今後の最重要課題であると考えている。

Q 鹿島地域と大野地域におけるドクターヘリ出勤率について

山口 平成30年のドクターヘリ要請に対する出勤率は、鹿島地域が79%、大野地域は50%である。2地域に差がある要因と対策について伺う。

A 出勤率の差に地域的な要因はない

市民生活部長 ここ3年間の運用実績では一定ではない状況。地域的な要因ではなく、要請後のキャンセルや天候不良などの理由により出勤がなされなかったことによるものである。

【こんな質問もありました】

- ④ ドクターヘリとしての防災ヘリ補完運用について
- ④ ドクターカーの早期運用について
- ④ 「消防団応援の店」事業について
- ④ 消防団員の処遇改善について

Q 自主防災組織の再建、育成計画についてどのように考えているのか伺う

立原

広域災害が起きたときに一番中心に据えるべき対策は、自主防災組織をどれだけ充実させるかだと考える。これまで行政区ごとにあった自主防災組織が、予算が回らなくなってきともあってどんどんなくなっているが、これを再建、育成するための計画についてどのように考えているか伺う。

A 自主防災組織のスキルアップが期待される防災士の資格取得助成制度を創設

市民生活部長

現在43地区で自主防災組織が設立されているが、



たちばら ひろいち
立原 弘一 議員

(発言時間= 90分)

活動していないところもあり課題として受けとめている。市の対応としては、各組織に対し総合防災訓練や避難所運営訓練への参加要請を行っているほか、組織を新たに設立する際には設立準備金として5万円を上限に支給している。また31年度予算において、自主防災組織のスキルアップが期待できる市民向けの防災士資格取得に關し、助成制度を創設するなど、今後の支援のあり方を整理し、災害に強いコミュニティ形成を進める。

Q 子どもを暴力から守る対策について伺う

立原

昨年と今年、幼い子どもが親の暴力によって命を落とすという悲惨な事件が起こり胸を痛めている。私も実際に児童相談所の問題をいろいろ考えて銚田市の中央児童相談所鹿行児童分室に行つて現状を聞いてきたが、現場は本当に大変であった。このような事件を繰り返さないためにも、身近な行政としてどのような対応を行っているのか伺う。

A 児童相談所と連携し児童虐待の未然の防止や早期発見に対応

健康福祉部長

市では、2名の家庭相談員のほか、保健師、社会福祉士等専門性の高い職員を配置し、虐待の対応を含む育児相談等年間約3500件の相談に応じている。その中でも特に援助が必要な家庭に対しては訪問や電話連絡を行い、さらに児童相談所をはじめ学校、保健センター等あらゆる機関と協力して虐待の未然防止に取り組んでいる。また、必要に応じて児童福祉法に基づく児童相談所への送致を行うとともに、要保護児童対策地域協議会を開催し、情報共有や役割分担等の協議を行い、多面的な支援に努めている。



—鹿嶋っ子の夢、
応援しています—

きかせて！
あなたの夢



三笠小学校6年生
ながたりのうしん
永田龍心さん

私の夢は、警察官になることです。警察官と
いっても、パトカーに
乗って素早く現場に駆け
付いたり、安全を守るた
めにパトロールをする警
察官です。
家族と旅行に行った時
に自動車事故を見たので
すが、そこで交通整理を
して、困っている人を助
けている警察官がとても
カッコ良く思いました。
警察官になる夢を家族も
応援してくれていて、私
も毎日スクワットや腕

立て伏せをして体を鍛え
ています。空手道場にも
通っていて、体力には自
信があります。
鹿嶋市は、津波やがけ
崩れなど災害が少なく、
安心安全な街なのでとて
も大好きです。

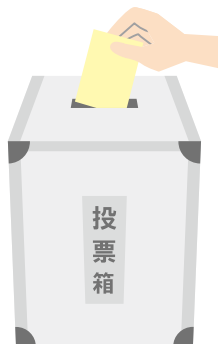
しっかりとした受け答
えで、思いにブレがない
龍心さん。持ち前の体力
と、図工が大好きで創作
が得意という能力を活か
して、夢に向かって頑張っ
てほしいです！
(川井・小松崎)

4/21
日

市議会議員選挙が 実施されました！

4月21日(日)、鹿嶋市議会議員選挙が行われ、右名簿のとおり、20名の候補者が当選しました。投票率は50.56%でした。委員会や議長、副議長など議会の構成については、次号の『とびら』に掲載予定です。

議 会 T O P I C S



市議会議員選挙 当選者 (期数順)

いづつか としお 飯塚 俊雄	やまくち てつひで 山口 哲秀
うちだ まさぶみ 内田 政文	うだ かずお 宇田 一男
ねさき あきら 根崎 彰	さとう のぶなり 佐藤 信成
いけだ よしのり 池田 芳範	くりばやし きょうこ 栗林 京子
たくち しげる 田口 茂	ひくち ふじお 樋口 富士男
さかもと せんいち 坂本 仙一	すがや つよし 菅谷 毅
たちはら ひろいち 立原 弘一	かわい ひろこ 川井 宏子
かわつ とおる 河津 亨	こまつぎ としのり 小松崎 敏紀
しのつか ようそう 篠塚 洋三	ささぬま やすひろ 笹沼 康弘
こいけ みよこ 小池 みよ子	ますい あきひろ 舩井 明宏

傍聴にお越しく下さい

市議会の本会議は、どなたでも傍聴することができます。ぜひ、審議の様子を直接ご覧ください。傍聴をご希望の方は、会場入り口の傍聴者名簿に、お名前とご住所をご記入してお入りください。

◆ 広報広聴委員会

委員長 小池 みよ子
副委員長 樋口 富士男
委員 河津 亨
委員 栗林 京子
委員 菅谷 毅
委員 川井 宏子
委員 小松崎 敏紀
委員 笹沼 康弘

編集後記

栗林 京子

バドミントンクラブの子ども
たちは、綺麗なフォームでラ
ケットを振りながら、常に声を出し、応援の歌を歌いながらコート内を動き回っていました。

日本は、バドミントンでメダルが取れる時代です。クラブの子どもたちの中からもオリンピックで活躍する選手が出たらうれしいです。